

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		原子力防災対策の充実・強化				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	8-①
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	13,763,226	14,090,733	12,210,137	12,563,886	20,757,772
	補正予算（千円）	20,000,000	9,000,000	10,000,000	0	
	繰越し等（千円）	15,666,976	34,813	17,395,397,000		
	計（千円）	49,430,202	23,125,546	17,417,607,137		
		<0>	<0>	<0>		
執行額（千円）		11,053,277	32,660,261	19,134,591,000		
政策評価結果の概算要求 への反映状況						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		原子力被災者生活支援の推進				
評価方式		総合	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	8-②
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	4,169,627	4,680,964	4,000,000	4,500,498	5,292,227
	補正予算（千円）	0	0	0	0	+事項要
	繰越し等（千円）	0	0	0		
	計（千円）	4,169,627	4,680,964	4,000,000		
		<0>	<0>	<0>		
執行額（千円）		3,637,750	4,563,116	3,445,851		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>「ステップ2の完了を受けた警戒区域及び避難指示区域の見直しに関する基本的考え方及び今後の課題検討について」（平成23年12月26日原子力災害対策本部決定）において、帰還困難区域は放射線量が高いことから、区域境界におけるバリケードの設置や厳格な入域管理とともに、区域退出時にはスクリーニングを実施するなど、被ばく管理等を実施することとなっている。事業実施にあたっては、一般競争入札の導入や事業内容の見直しなどを随時行うとともに、必要な所要額を要求している。さらに、帰還困難区域の取扱い方針を踏まえた、入域管理・被ばく管理等に必要な経費を事項要求している。</p>				

政策評価調書（個別票2）

政策名	原子力災害対策の充実・強化					番号	8	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	予 算 科 目									
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	東日本大震災復興特別会計	復興庁	地域活性化等復興政策費	原子力災害対策に必要な経費	4,500,498	5,292,227 +事項要求	-	
	●	2	エネルギー対策特別会計	内閣府/電源開発促進勘定	原子力安全規制対策費	原子力の安全規制対策に必要な経費	12,563,886	20,208,179	-	
	小計						17,064,384	25,500,406		
対応表において○となっているもの	○	1	東日本大震災復興特別会計	内閣府	地域活性化等復興政策費	原子力災害対策に必要な経費		549,593	-	
	小計							549,593		
合計						17,064,384	26,049,999			

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	原子力災害対策の充実・強化				番号	8	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			28年度当初予算額	29年度概算要求額	増△減額		
帰還困難区域の入域管理・被ばく管理等	●	1	4,500,498	5,292,227 +事項要	791,729		「ステップ2の完了を受けた警戒区域及び避難指示区域の見直しに関する基本的考え方及び今後の課題検討について」（平成23年12月26日原子力災害対策本部決定）において、帰還困難区域は放射線量が高いことから、区域境界におけるバリケードの設置や厳格な入域管理とともに、区域退出時にはスクリーニングを実施するなど、被ばく管理等を実施することとなっている。事業実施にあたっては、一般競争入札の導入や事業内容の見直しなどを随時行うとともに、必要な所要額を要求している。さらに、帰還困難区域の取扱い方針を踏まえた、入域管理・被ばく管理等に必要な経費を事項要求している。
合計							